

# 総務産業建設常任委員会 活動報告

## 6月定例会

6月定例会では、所管各課における事業の進捗状況の調査を行った。

### ○総務部門

6月11日（火）開催

#### 経営戦略課（行財政改革推進室）

町民サービスの削減ばかりではなく、行政側も削減すべきである。行政改革、時間外削減、事務上の見直し、職員の意識改革を行うとの答弁があった。

旧町営住宅愛知川団地の売却について質疑がされ、不動産鑑定後、全筆売却することとなった。

町広報誌掲載の組織図は、町民にわかりにくいとの指摘があった。

翻訳機は、有効であることから3月までリース延長するとの答弁があった。



総務産業建設常任委員会

6月定例会では、所管各課における事業の進捗状況の調査を行った。

#### みらい創生課（ランドデザイン推進室）

地域公共交通活性化事業、町のコミュニティバスの状況、免許証返納の課題について質疑がされた。

愛のりタクシーは、運行開始時より利用者は増加し、今年度から割引等を実施し、有効な手立てであるとの答弁があった。

ランドデザインの進捗、今後の進め方・考え方について意見が出された。

### まちづくり協働課

まると活性化プランの策定に対する町の考え方について質疑があり、あらゆる分野の地域資源を活用して、人がいきいきと暮らせることを基本に取り組みとの回答を得た。

### 人権政策課・地域総合センター

就労相談の実績・相談内容についての質疑がされた。

コミュニティづくり補助金の位置づけ、根拠については、同和問題解決のための事業であるとの回答があった。

その他、総務部門では、税務課、くらし安全環境策課について、それぞれ進捗状況等が報告された。

### ○産業建設部門

6月12日（水）開催

#### 農林商工課（観光物産推進室）

「湖東三山館あいしょう」の新経営プラン、農業再生協議会の取り組み、やまびこ湧水での火気使用について質疑された。執行部からは、早急に対応していくとの回答があった。

愛荘町への観光誘致を進める中で未整備の駐車場・トイレの設置等受け入れ体制を整備すべきとの質疑がされた。観光振興計画の見直しを進めており、今年度中に協議していくとの回答があった。

### 建設・下水道課

通学路の安全点検による危険箇所について、国道8号バイパスの3ルート案の現状について質疑した。

町道愛知川栗田線道路改良の進捗について、委員から代替地についての提案もあった。今年度も、多くの道路改良・維持補修等の工事が予定されている。計画的な町道管理と国・県に対する強い要望活動を望むところである。



湖東三山館あいしょう

# 教育民生常任委員会 活動報告

## 6月定例会

当常任委員会が所管する民生部門・教育部門の令和元年度の事業進捗状況について調査した。

今年度が始まって3カ月しか経過していないが、予算で承認した事業取組みができていくかに主眼をおいた。

### ○民生部門

6月13日（木）開催

#### 健康推進課

①各種ガン検診の結果、精密検診が必要と判定された人の対応はしっかりと出来ているか。早目に該当者に通知し、それでも受診しない人には電話で連絡している。

②胃がん検診において、2020年度から胃内視鏡検診をすることについて、病院と協議中である。

③自殺対策強化事業について、

#### 福祉課

①シルバー人材センターの運営事業として補助金が支払われているが、委託事業としてどのようなものがあるのか。

②要介護状態区分で、要支援1がすべての年齢層で増加している。これらの人々は少額の支援が有れば自立できる。また、要介護3〜5については、リハビリ等を積極的に行うことにより介護度の進行を抑えられると考えている。

③当町での自殺者数は年間1〜2人。自殺対策協議会を年間5回開催。「こころの健康相談」として、ひきこもりや課題を抱えた住民に対して面接や訪問、就労支援等を行っている。

④町内の医療体制を維持するため、5年後10年後に向けた将来ビジョンを作成する必要がある。

### つくし保育園

保育士の産休・育休・退職が続いているが、職員体制は大丈夫かとの質問に対し、園児ひとり一人にあった細やかな保育はできているとの回答であった。

### ○教育部門

6月14日（金）開催

### 教育振興課

①愛知中学校の改築に併せて、現在の町立武道場を中学校の3階に併設するのかの質問があり、中学校の武道場はあくまでも中学校のもので、町立武道場は公共建物の在り方として、2026年までに検討するとの回答。

②ランドセル通学は秦荘西小学校のみで、他の3小学校はランリユック。制服は秦荘東小学校のみ。保護者の負担を考えるとランリユック・制服の在り方を考えるべきではないかとの意見が出た。これに対して、このことは行政が決めることではなく、PTAが考えることであるとの回答。

③通学路の確保について、学

### 給食センター

校・教育委員会・建設課も協議に参加してほしいとの意見に対して教育委員会もその役割を担うとの回答があった。

「ごはんがまずい」と以前から言われている。未だ改善されないがどうなっているのかとの指摘があった。これに対して、まずくないとの意見もあったが、現状で14・3%の残食があり、目標率を設定してこれを下げるよう求めた。

### 生涯学習課

滋賀国体が2024年に実施される。当町ではアーチェリー競技が開催されるが、盛り上がりがない。他市町ではノボリ旗や看板が設置されている。

### 歴史文化博物館

町民にとって存在感のある施設にすることが大切である。また、地理的なマイナス面があるが、観光資源の一端でもあり人を呼ぶ企画が必要との意見が出た。

### 図書館

①祝日は閉館となっていたが、今年度から一部の祝日は開館する。

②愛荘町の住民一人当たりの図書貸出数は14・03冊。滋賀県平均が7・42冊、全国平均が5・49冊で倍以上であるが、貸出延べ人数では平成21年度をピークとして年々減少してきている。読書人口を増やすことが課題である。



教育民生常任委員会